

3商工会議所合同で新潟市の政策に対する要望書を提出

11月2日

当所と新津、亀田の3商工会議所は合同で、中原八一・新潟市長並びに佐藤豊美・新潟市議会議長に対し、「令和3年度新潟市の政策に対する要望書」を提出しました。昨年に引き続き、「地域中小企業・小規模事業者の活性化・生産性向上に向けた支援策の充実・強化」と「まちづくりの推進」、「政令指定都市・新潟の拠点性の向上に向けた積極的対応」を要望の3本柱に掲げています。要望書を受け取った中原市長は「現下の最大の課題である新型コロナウイルス感染症対策の徹底と、打撃を受けた経済の1日も早い回復に向けて取り組んでいく」と語りました。要望書の詳しい内容については当所ホームページをご覧ください。



感染症対応BCPについて学ぶ

～企業経営委員会(木山光委員長)、新潟ビルディング協会(木山光会長)～
11月4日(参加者22名)

SOMPOリスクマネジメント(株)BCMコンサルティング部長の篠目貴大氏が「感染症対応BCP(事業継続計画)について」と題し、オンラインとのハイブリッド形式で講演しました。

篠目氏は、「企業の事業継続力は、ソフト(BCPの策定)、スキル(継続的な訓練による組織・個人の対応能力向上)、ハード(耐震補強、備蓄、代替拠点確保等の事前対策)の3要素により決まる。税制優遇等のメリットがある事業継続力強化計画を策定することがBCPの第一歩である」とした上で、「新型コロナ禍の今こそBCP策定にチャレンジすべき」と述べ、従来の災害BCPに感染症を加えた複合リスクに対応するBCP策定の必要性を強調しました。

マイクロツーリズムをテーマに長岡市へ!

～情報・サービス業部会(梅津雅之部会長)～
11月6日(参加者20名)

今年の視察見学会はマイクロツーリズムをテーマに、長岡市内を、新潟観光カリスマ なぐも友美氏のガイドで実施しました。吉乃川 酒ミュージアム「醸蔵」で見学や試飲を行い、(株)越のむらさきやサフラン酒本舗などを見て回りました。「ながおか花火館」のドームシアターでは長岡花火に込められた想いと共に、本物さながらの花火を楽しみました。県内観光の良さを再発見できた催しとなりました。



新型コロナウイルス襲来の「教訓」を語る

～門田隆将氏 特別講演会～
11月9日(参加者118名)

テレビの情報バラエティー番組のパネリストなどでお馴染みの作家・ジャーナリストの門田隆将氏を講師に、『新型コロナウイルス襲来の「現実」と未来への「教訓』』と題した特別講演会を開催しました。

門田氏は自身が出版した「疫病2020」にも触れながら、新型コロナウイルスに対する各国の対応の違いなどについて説明した上で、新型コロナウイルスなど緊急事態に対応する際に一番大切なことは、いち早く各国の「情報」をキャッチして対策を講じることであると強調しました。



私達は最速機器の販売と高品質なシステムで、お客様の事業発展と地域社会の発展に貢献します。

FAシステム 計測システム ビルシステム 社会システム 交通システム ソリューション

心と技術で明日を創る **菱電社**

〒950-2121 新潟県長岡市西町1-1 TEL:025-283-1100 <http://www.rishiden.co.jp/>

新潟の観光情報満載のご当地手帳♪

新潟手帳 2021

定価 1,320円(税込)

県内書店・コンビニで好評販売中!

お問い合わせ 株式会社 第一印刷所 TEL:025-283-6222 (平日9~17時)
〒950-8724 新潟市中央区和合町2-4-18 第一和合ビル1F
URL <http://www.dip.co.jp/techou/> techou@dip.co.jp

事業を引き継ぐ後継者がいない... 事業拡大のため他の会社をM&Aしたい!!

M&A案件情報サイト **M&A Niigata**

M&A Niigata で検索!

まずは会員登録を!

弁護士・公認会計士・税理士・司法書士のネットワーク

株式会社 新潟事業承継パートナー

〒950-0812 新潟市東区豊2丁目6-52 n-ma@n-ma.co.jp TEL:025-270-4668

キレイにするならおまかせ下さい

- レンタルモップ
- 空気清浄機
- ロゴ入りマット
- レンタル浄水器
- タオル、芳香剤
- 洗剤、おそうじ用品

タスキン万代

〒950-0908 新潟市中央区幸西4-3-28 ☎(025)241-6141(代)

佐渡島応援!日帰り視察見学会を開催 10月28日(参加者19名)

「佐渡島の金山」の世界遺産登録を応援するため、佐渡の魅力的なスポットを巡る視察見学会を開催しました。定番のたらい舟体験のほか、京都の清水寺を模して建造された「清水寺」や、40メートルの高さからエメラルドグリーン^{せいすいじ}の海を望む絶景ポイント「長者ヶ橋」など、人気上昇中のスポットを見学しました。

佐渡太鼓体験交流館では、佐渡を拠点に全世界で活躍している太鼓集団「鼓童」のメンバーから生演奏を披露してもらった後、教わりながら実際に太鼓体験を行い、最後には全員で一曲演奏するなど、貴重な体験をすることができました。



タイへの販路開拓に向けて市内事業所 視察・商談を実施 11月5日～6日(参加者7名)

新潟県や新潟市と共催で、2月にタイ・バンコクで開催予定の「新潟フェア」に向けて、(株)JALUX 加工食品部 上席主任 阿部修平 氏を迎え、当所会員事業所5社を含めた市内8社の視察・商談会を実施しました。

当日は、実際に産地へ訪問し生産されている様子を見学したほか、各事業所で新規提案商品等の商談を行いました。

視察後、阿部氏は「原材料をオール新潟産とする高品質を謳ったブランディングと、他地域に負けない流通スピードの実現により、さらに需要が高まる」と述べました。



フードメッセinにいがた2020の出展を支援 11月11日～13日(来場者数5,868名)

本州日本海側最大級の食の国際見本市「フードメッセinにいがた2020」(主催:フードメッセinにいがた運営会議・新潟市)に239事業者が出展しました。

当所からは11事業者が共同出展し、販路開拓に向け、自社商品のPRに努めました。

当日は出展効果を高めるために専門家を交えて支援にあたり、販促物の掲示や接客ポイント等についてアドバイスをを行いました。

出展者からは「今年はコロナウイルス感染症の影響で、期待できないと思っていたが、多くの商談ができた」などの感想が寄せられました。



インボイス制度対応準備セミナーを開催 11月12日

令和5年10月1日から導入される適格請求書等保存方式、いわゆる“インボイス制度”について、いずみ税理士法人の高橋弘之 氏を講師に迎え、その内容や必要な対応に関するセミナーを開催しました。

同制度では、インボイスがないと仕入控除が認められず(猶予期間あり)、また免税事業者はインボイスを発行できないため、自社や仕入先が免税事業者の場合は注意が必要です。

高橋氏は、課税事業者を選択するかどうかの判断は、納税見込額だけでなく、取引先との関係や申告作業にかかるコストなど、様々な面から考慮する必要があるため、早めに検討及び準備を進めてほしいと説明しました。

商工会議所の活用方法を学ぶ 新会員交流会を開催 11月10日(参加者30名)

コロナ禍により延期していた、2018年度、2019年度の新入会員を対象とした新会員交流会を開催しました。

開会にあたり、福田会頭は「人脈づくりだけでなく、セミナーなど様々な事業に積極的に参加していただき、商工会議所をうまく活用してもらいたい」と挨拶しました。

今回は、沼垂テラス商店街(株)テラスオフィス)統括マネージャーの高岡はつえ 氏が「商工会議所の上手な活用方法」をテーマに講演を行いました。

高岡氏は「会社員時代に商工会議所のセミナーを聴講したのが、今の広報活動の原点になっている。起業してからは、専門家による窓口相談や補助金の申請でサポートをしてもらい助かった。沼垂テラス商店街としては、新規出店者へ起業のノウハウや事業計画の立て

方を教えてもらうなど、会議所に良き相談相手になってもらっている」と自身の体験を交え、具体例を挙げて説明しました。

最後に、「商工会議所を活用することで、あらゆる分野の専門家に相談したり、人脈作りや交流の機会があることにより、学びや安心感が得られる。まずは、身近な経営のパートナーとして商工会議所に気軽に相談してみてはいかがでしょうか」と締めくくりました。

今年度入会された会員を対象とした交流会は来春開催予定です。

